

めあてを高く
できるまで やれ

岡崎市立梅園小学校

校長室だより 7

令和 2年 7月28日
こん どう ふみ ひこ
近 藤 文 彦



「梅園クリーン作戦」と感謝の心

7月3日(金)に、ありんこ活動のハッピー梅っ子JRCのメンバーの企画で梅園クリーン作戦を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不特定多数の大人が集まる活動は、ほとんど中止されています。普段から家族のように生活している本校の子供たちが、感染症対策をしながら、奉仕活動を行いました。校内・梅園公園・こどもの家・市民ホーム駐車場・モダン通り・稲熊公園とその周辺・伊賀川堤防・伝馬通り・籠田公園に学年ごとに分かれて活動しました。伊賀川堤防では、「伊賀川を美しくする会」「女性の会」の方も参加して活動しました。本年度は伊賀川堤防の除草が済んでおらず、ゴミを見つけることも難しい状態でした。短時間の活動のためか、公園や通りではゴミがあまり見つかりませんでした。



【校内と伊賀川堤防での活動】



【集まった不燃ごみ・可燃ごみ】

この活動は、校内の「草取り会」から始まったようです。その後、4年～6年の児童が参加して「伊賀川クリーン作戦」となり、伊賀川を美しくする会と協力して活動を行っていました。各学級で分担された土手の清掃を行い、その後、川の中の清掃も行いました。平成20年8月末の豪雨災害後に伊賀川の堤防が整備されたため、現在のようになったのでしょうか。今回の活動を行ったことで、ハッピー梅っ子JRCのメンバーが検討し、さらに良い活動にしてくれるものと期待しています。自分たちが生活したり、活用したりする学校や学区の場所・施設に、感謝の気持ちや心を示す活動になるとよいと考えています。

学区を流れる伊賀川は、何度も改修工事が行われています。そのことを学習した児童が、明治45年からの改修工事を立ち上げた浅井浅次郎さんについて、右のようなクイズを作って紹介していました。

【浅井浅次郎クイズの問題】

浅井浅次郎

年 乳児名 前

① の中をうめましょう。
△浅井浅次郎が工事をしたのは 195年から 4年です。
年代をうめましょう。

(1) 45年
(2) 4年

△浅井浅次郎は 町の町長だたでしょう。
(1) 間

② 答えを・につづいてかきましょう。
△浅井浅次郎のやったことで大変だったことは何でしょう。
△浅井浅次郎は岡崎の何町で生まれたでしょう。
△浅井浅次郎は明治16年何の仕事をしていたでしょう。
△浅井浅次郎は何までなくなくなったでしょう。
△浅井浅次郎はたれといっしに水害をなくしたでしょう。

③ 自分の答えをかきましょう。
△浅井浅次郎は何のために伊賀川の海をひかしたでしょう。

… 校地内の生き物から学ぶ …

本校の校地内は環境が整備されており、なかなか生き物が見つからないように感じます。しかし、子供たちは「セミの幼虫の抜け殻を見つけたよ」「いっぱいキノコが生えているところを教えてあげる」「アゲハの卵は、ミカン木の新しい柔らかい葉っぱのところにいるよ」と、生き物を見つけたことを話しに来てくれます。多くの生き物とふれあうことで、命の大切さを学んでほしいと考えています。生活科・理科の授業などで、生き物を育てる際に学ぶ機会を逃さないようにしたいです。ダンゴムシやバッタなどの小さな生き物の命も大切にできる心を育てたいです。どうすればよいのでしょうか。

大切に世話をしている、生き物は命が尽きてしまうことがあります。小さな生き物でも大切に育ててきたり、世話をしてきたりしたはずなのに、無造作にゴミ箱や地面などにポイと捨ててしまう姿を見ます。そんなときには、土に埋めて自然に還ることができるように指導することも大切だと考えます。しかし、世の中には、蚊やゴキブリなど、人間に対する害虫もいます。害虫の場合は、私たちの健康や命を守るために犠牲になってもらいます。私たち人間は、食べ物をはじめとして生きるため、健康を守るためや学習するために多くの生き物の命を犠牲にして日々生活しているのです。

本校の校地の東端に「供養塚」が建っています。この供養塚は、昭和12年（1937）3月尋常科卒業生が、本校の開校100周年記念として寄贈し、昭和49年（1974）10月20日に除幕式が行われたものです。本校で現在の学校給食に当たる「栄養食」を県下で初めて取り入れた第17代校長 渡邊愛吉先生が文字を書かれました。渡邊愛吉先生は、病床に伏しながらも「**万物の生命を供養する心の大切さ**」を説かれ、供養塚建立の必要性に賛同されたそうです。愛知県内で初めて学校給食が実施された本校に、存在するすべてのものの命に感謝し祈る供養塚があるのです。私たち人間は、多くの生命のおかげで健康に生き、多くのことを学ぶことができていることを、供養塚の前で静かに考えてみたいと思います。御家庭でも、食事の前に「命をいただく」ことについて話題にしていただければ幸いです。



【アゲハチョウの卵を見つける】



【供養塚】

「校長先生は、どうして私たちの教室を見に来てくれないの」

ある日1年生が校長室に訴えに来ました。「下敷きも使って、姿勢よく頑張ってるのに」と付け加えていきました。次の時間、すぐに見に行きました。とても素晴らしい姿の子供たちばかりでした。確かに何回か廊下を素通りしたかもしれませんが、下駄箱の靴の整頓がすごく良くなったので褒めようと思っていた矢先でした。他の学級でもよい姿を見ます。いつでも自分たちで続けられるよう指導・支援をしていきます。



【足をピタッと床につけて】